

荒川公園周辺再整備基本計画（案）説明会の概要

- 1 日 時 令和5年6月25日（日） 15時00分～16時30分
- 2 場 所 荒川公民館 大ホール
- 3 参加者 54名
（市出席部課：総合政策部、公園緑地課、スポーツタウン推進課）

4 質疑応答

【質疑】

- ・ 前回の説明会では資料に建物が2棟あったが、今回の案では1棟なのか。

【回答】

- ・ 前回と同様、メインとサブアリーナを建設する予定です。

【質疑】

- ・ 前回の説明会から、駐車場と体育館の位置を配置換えしたのか。

【回答】

- ・ 前は敷地の真ん中に体育館、東西に公園・広場等の案を提示しましたが、今回は東側に体育館、西側に広場・駐車場等の案としました。

【質疑】

- ・ 公園南側や配布資料の新市民体育館の中の道路はどのような計画としているのか。

【回答】

- ・ 本計画案では付替道路を整備し、南側については歩行者が通れるように整備する予定です。

【質疑】

- ・ 新市民体育館は公共交通機関での来場を推奨することだが、熊谷市は合併により広くなり、必ずしも鉄道やバスは市民の足になっているとは言えない。前回の計画から駐車場数が減少しており、イベント時は河川敷も車が一杯になるので心配。
- ・ 公園広場等には必ず日陰がある休憩スポットを造ってほしい。
- ・ 新体育館の席数を3,500席とすることについて、維持管理経費が増加すること、現状から環境の変化が起こることが予想される点が心配である。また、与野中央公園（さいたま市）に5,000席のアリーナを建設することが発表されたので、熊谷には需要がないのではないか。

【回答】

- ・ 駐車場については、かわまちづくり計画にて荒川河川敷への整備も検討しています。
- ・ 木の保全の要望が多数あったので、保全・植樹しながら、日陰の休憩スポットを設ける予定です。
- ・ 3,500席が常設ではないことをご理解いただき、地域住民の避難所としての機能も考えると、本計画案規模の体育館が必要と考えています。

【質疑】

- ・ 体育館の建て替え計画とアリーナ構想計画はどちらが先なのか。
- ・ この場所に建築する必要があるか。行政の施設はある程度集合させるべきだと思う。
- ・ ワイルドナイツやエルフェンなど、他にもプロチームがあり、熊谷市のスポーツ観戦環境は充実しているように感じる。興行は年間7日間程度とのことであり、赤字となるようだが、建設費を回収できない点はどのように考えるか。

【回答】

- ・ 体育館の建て替え計画から、アリーナ構想につながりました。
- ・ 計画地は、駅から近く用地費も発生しないため本計画案を策定しています。地域の防災拠点とすることも検討しています。
- ・ 興行優先とせず、市民の利用を優先する想定のため、利用料収入が大きく見込めないことをご理解いただければと思います。

【質疑】

- ・ 前回の説明会では防災の話はなかったが、なぜ、突然防災の話が出てきたのか。
- ・ 市議会で、メインアリーナ建設時にサブが控室になるとの答弁があったが、メイン使用時にサブも使えないと困る。そもそもバレーやバスケット以外のスポーツでは大きなアリーナは必要ないのではないだろうか。赤字は住民負担になるので市の規模に合うようなアリーナ建設を希望する。市内には熊谷スポーツ文化公園があるので、県などともっと連携すべき。

【回答】

- ・ 荒川公園は一時避難場所、体育館は第二避難所となっており、当初から防災面の計画はありました。今回は新市民体育館や公園の整備に関する内容を重視して説明をいたしました。
- ・ サブアリーナはメインアリーナで大規模イベントが開催された場合のウォーミングアップ等の会場になることが予想されますが、なるべく市民利用を優先してまいります。
- ・ 貸館が主な収入となりますが、維持管理費の縮減に関する調査研究をしてまいります。なお、現市民体育館は他自治体の体育館と比較すると、安価な料金設定でありますので、新市民体育館は他と同様の金額設定として収入を確保する予定です。
- ・ 埼玉県とは大会の誘致などで、現在も連携しています。

【質疑】

- ・ 席が2倍以上に増え、来場者が増えるため車の渋滞が心配。周辺地域を含め、交通量調査はしているのか。

【回答】

- ・ 付替道路による調査は実施しており、興行時は渋滞が発生しないとの結果が出ています。周辺地域の調査については今後検討します。

【質疑】

- ・ 体育館が敷地の東側となる案だが、桜木小学校と近くなることで問題ないのか。
- ・ 荒川児童館の代替地は考えているのか。

【回答】

- ・ 資料の青い線のところに幅員のある道路ができるので、小学校からはある程度離れる予定です。児童館については担当部署と検討している状況です。

【質疑】

- ・ 再度の説明会を開催するとのことでありありがたいが、地元自治会の班回覧等による周知をしてほしい。（その後、地元だけでなく、市全体で回覧すべきとの意見あり）
- ・ 維持経費が問題と考える。パブリックコメントでは過度な負担とならないよう検討するとしているが、維持費1億円以上は過度な負担と考えるがどうか。
- ・ （河川が近く）災害の危険性がある場所で大規模な施設は大丈夫だろうか。氾濫が心配であり、安心して避難できるのか。
- ・ 計画案では駐車場が80台であり、その他はかわまちづくり計画で検討とのことだが、計画の概要を説明してほしい。
- ・ 熊谷駅南口再整備計画、かわまちづくり計画及び荒川公園再整備計画が単独で動いていると感じるので連携すべきと考える。市民の声を拾うため、3つの計画を含めたワークショップ等の企画をお願いしたい。

【回答】

- ・ 次回説明会の周知方法については、市報掲載や自治会回覧などを検討します。
- ・ 維持経費については、削減に努めます。
- ・ 洪水時にも対応可能な新市民体育館を建設することは避難場所になり得ると考えています。かわまちづくり計画の概要ですが、現時点ではありません。

【質疑】

- ・ 熊谷駅から荒川までの道路等が大変混雑する。日常の車移動で廃道予定の道は必要であり、同計画案では不便になるのではないかと。日常生活の環境変化や日照権を含めて反対があることを理解してほしい。
- ・ 次回説明会開催については市報でも周知してほしい。

【回答】

- ・ 市報による周知及び道路の件は今後も検討してまいります。

【質疑】

- ・ （意見のみ）大きな体育館はいらない。その費用を生活に困っている方に使ってほしい。

【質疑】

- ・ 資料に記載の 8 月説明会、10 月計画策定は決定なのか。体育館の位置や道路は現状のままがよい。本計画敷地の東側で再開発すべき。
- ・ 現市民体育館を同規模のまま建て替える場合の見積りを教えてほしい。

【回答】

- ・ 資料には現時点でのスケジュールを掲載しています。
- ・ 見積りは他自治体の例等を参考に計算します。